

令和7年度の補正予算・令和8年度当初予算案が決定しました



JA グループ鹿児島と県農政連では、令和8年度農畜産物対策の確立に向け、8月と11月に農水省や県選出国會議員等への要請活動を実施しました。

令和7年度補正予算は12月16日に国会で成立し、令和8年度当初予算案は26日に閣議決定されました。既存の農業関係予算に加えて、別枠予算となる**農業構造転換集中対策**や**共同利用施設の再編・合理化**にかかる補助率の引上げ（補助率最大 2/3）などが盛り込まれました。



〔R7.11.26 森山先生への要請〕

また、畜産分野では、**肉用子牛の保証基準価格が引き上げられ**、各種子牛対策の継続・拡充、和牛肉需要拡大緊急対策の継続などが措置されたとともに、甘味資源作物の生産者交付金については、**甘しょは引き上げ、さとうきびは維持**されました。

我々の要請内容をしっかり受け止めていただいた森山裕先生や野村哲郎先生をはじめ本県選出国會議員の先生方のご尽力により、JAグループの要請内容を反映することができました。

【令和7年度補正予算・令和8年度当初予算案の主な内容】

事業名	対象となりうる品目	8年当初	7年補正
農業構造転換集中対策	全品目	494 億円	2,410 億円
共同利用施設の再編集約・合理化	"	238 億円	811 億円
スマート農業技術・新品種の開発、生産性向上に資する農業機械の導入	"	54 億円	897 億円
水田活用の直接支払交付金等	水田	2,752 億円	
持続的生産強化対策事業	野菜・果樹・茶・甘味	140 億円	
野菜価格安定対策事業	野菜・果樹	(所要額)157 億円	
甘味資源作物生産支援対策	甘味	105 億円	
畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業	甘味		58 億円
畜産クラスター等による生産基盤の維持・強化	畜産		(所要額)591 億円
畜産・酪農経営安定対策	畜産	(所要額)2,307 億円	
和牛肉需要拡大緊急対策	畜産		170 億円
新規就農者育成総合対策	全品目	104 億円	54 億円
消費・安全対策交付金	畜産、甘味等	19 億円	13 億円

【令和8年度畜産物価格】

肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

	R8年度	対前年比
黒毛和種		
保証基準価格	600,000 円/頭	+26,000 円/頭
合理化目標価格	457,000 円/頭	+11,000 円/頭

鶏卵生産者経営安定対策事業の基準価格

	R8年度	対前年比
補填基準価格	240 円/kg	+10 円/kg
安定基準価格	218 円/kg	+11 円/kg

※上記、予算の概要については、QRコード（農水省 HP）よりご確認ください。



【令和8年度甘味資源作物の生産者交付金単価】

	でん粉原料用甘しょ	さとうきび
単交付金	36,010 円/ト (+1,660 円)	16,860 円/ト (±0 円)

【要請活動参加者のコメント】



大久保 勝浩氏
JA鹿児島もつき
和牛振興連絡
協議会会長

今回、県選出国會議員や農水省に対し、厳しい生産現場の実情を直接お伝えできたことは本当に貴重な経験となりました。

自分たちが要請した結果、特に肉用子牛の保証基準価格が 26 千円/頭引き上げられ、各種子牛対策が継続・拡充されたことは、私たちの声が届いた気がして大変うれしかったです。

これも県選出国會議員の先生方のおかげだと感謝しています。引き続き、農家に寄り添った対策の実現にご尽力いただきたいと思います。私たち農家もしっかり生産基盤を守る努力を続けてまいります。



嘉納 敦氏
徳之島地区
さとうきび部会
亀津支部長

このたび、さとうきび農家として初めて農政活動に参加し、私たちが直面している厳しい現状をお伝えする機会をいただきました。

自民党の部会では、本県選出の國會議員の先生方が産地の声を真摯に代弁してくださる姿に触れ、胸が熱くなる思いでした。同時に、農家の思いを国政へ届けてくださる代表者を送り出すことの重要性を改めて実感いたしました。

今後も、地域の声をしっかり国政へ届けるため、農政活動に取り組んでまいります。

